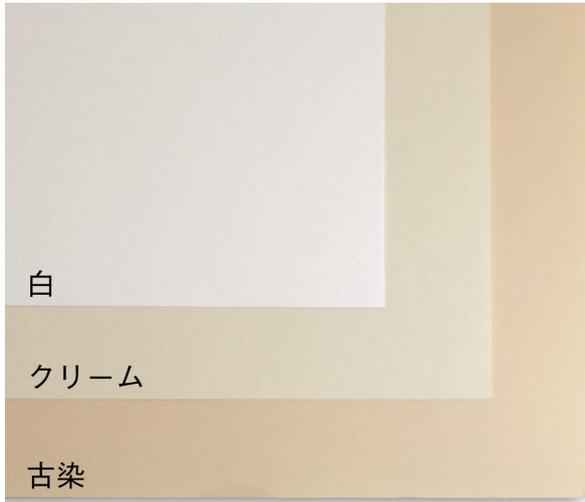




新鳥の子紙

しんとりのこし

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字



概要

新鳥の子紙は、鳥の子紙の風合いを模して機械により漉かれた洋紙です。原料に木材パルプを使用していることや、大量生産が可能なことにより比較的安価なので、木版画の試刷りや日本画の下図などに適した紙として多く用いられています。また、家庭用の廉価な襖紙（ふすまがみ）としても使用されています。しかし、本来の鳥の子紙と新鳥の子紙を比べると、原料も製法も異なるため、実際の紙質や特性には大きな差があります。

新鳥の子紙の紙肌は、比較的平滑で適度な厚みと柔軟性を持っています。ただし、鳥の子紙の主原料である雁皮（がんび）による独特の光沢感はなく、表面も若干滑らかさに欠けます。サイズや紙色は製紙所などにより様々ですが、三六判や四六判などのシート状のものが一般的で、その他にロール状のものなどもあります。紙色は鳥の子紙ならではの黄味がかかった淡いクリーム色が基本ですが、ホワイトやグレー調の色など数種類があります。取り扱いの注意として、紙の裏表は、紙肌が平滑な面が表側で、ザラつきのある面が裏側になります。市販されている新鳥の子紙には、礬水引き（滲み止め）が施されているものもありますので、確認の上購入しましょう。また、木版による刷りで使用する場合は、あらかじめ湿らせたボール紙や新聞紙に新鳥の子紙を挟み込み、適度に湿らせてから使用しましょう。

新鳥の子紙は、画材店や和紙の専門店で購入できます。※描画例（写真）は、用紙の特性や表現の可能性を示すためのテストサンプルであり、特定の描画材の使用を薦めているものではありません。（一般的には適していないとされる描画材もあえて使用しています。）

写真 1. 新鳥の子紙各種（拡大写真）

※写真中の紙色は、実際とは異なる場合があります。



鉛筆



透明水彩



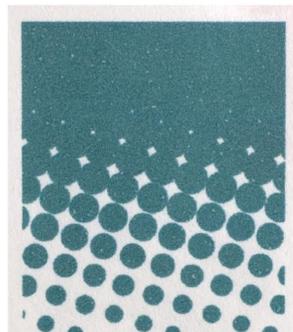
コンテ



墨汁



ペンインク



インクジェット

写真2. 新鳥の子紙（白）における描画例（拡大写真）

※描画例（写真）は、用紙の特性や表現の可能性を示すためのテストサンプルであり、特定の描画材の使用を薦めているものではありません。（一般的には適していないとされる描画材もあえて使用しています。）